

令和6年度 主な教育活動

1. 令和6年度始業式、入学式、後援会入会式

4月6日（土）、しずぎんホール「ユーフォニア」にて挙行。新入学生、新入学生保護者、在校生が一堂に会して入学式を行うことができた。また入学式後には学生保護者の組織である後援会の入会式を実施した。

2. 新入学生対象基調講演

4月8日（月）、新入学生に向けて、各界から講師をお招きし、基調講演をいただいた。専門学校における、専門職を目指す学びの重要性を説き、また本学の教育理念「挨拶を基調とした全人教育」の重要性をお話下さった。新入学生たちは職業のイメージ、これからの学びの目的が明確になり、御殿場宿泊研修でのアクティブラーニングに結び付けることができた。

<講師>

静岡福祉医療専門学校 学校関係者評価委員

特別養護老人ホーム「晃の園」園長 川崎 誠之氏

3. 新入学生 御殿場宿泊研修

4月5日（金）より開始した学内での新入学生オリエンテーションを経て、4月11日（木）～13日（土）、御殿場市にある国立中央青少年交流の家で2泊3日の宿泊研修に臨んだ。体調不良等は皆無で、一人も欠けることなく、全員揃って全ての日程をこなすことができた。

箱根でのオリエンテーリング、研修所でのアクティブラーニング（職業のイメージを明確にし、よりよい就職を具現化するためのグループワーク）とその成果発表、礼法、レクリエーション活動等、寝食を共にしながら濃密なスケジュールで活動でき、友情を深めながら、今後の専門学校における学びの目標・目的を明確にすることができた。

4. 学生会主催 スポーツ大会

（1）春季スポーツ大会 5月8日（水）

安倍川河川敷 男子、女子ともドッジボール

終了後、河川敷清掃

（2）秋季スポーツ大会 11月20日（水）

このはなアリーナ 男子・女子ともバスケットボール

学生会の企画・運営によるスポーツ大会を行い、スポーツを通じて学校・学科の枠を越えて交流、友情を深めることができた。

5. 卒業生を囲む会

福祉分野（介護福祉学科、総合福祉学科）：9月26日（木）

子ども心理学科：7月4日（木）

視能訓練士学科：5月29日（木）

進路指導の一環として、最も身近なプロフェッショナルである卒業生を招き、「職業観」の向上及び「就職意識」の高揚を図るために実施。また終了後には教員と卒業生との間でも情報交換を行い、各分野のニーズ、卒業生が今抱える問題点、母校への提言などを得て、カリキュラム、授業、実習・演習、就職指導に今後反映していく。

6. 令和6年度 我道祭（学園祭・文化祭）

文化祭・学園祭 2月28日（金）、3月1日（土）、3月2日（日）

<症例報告・ケアスタディ・卒業研究発表・CAN スカラシップ活動報告>

○発表テーマと学生メンバー

① 視能訓練士学科 卒業研究発表

白内障の術後合併症について ～眼内レンズ脱臼と眼圧低下～

視能訓練士学科3年 松浦 うらら

② 介護福祉学科 ケアスタディ発表

パティシエだった利用者とケーキ作りにチャレンジ！～多職種連携を図り施設全体で成功を目指す～

介護福祉学科2年 遠藤 日香理

③ 総合福祉学科 ケアスタディ発表

その人を知ることから介護過程が始まる～コミュニケーション障害がある方の気持ちを汲み取りたい～

総合福祉学科2年 山崎 結愛

④ 子ども心理学科 卒業研究発表

里親の必要性 ～なぜ、日本では里親制度が広がらないのか～

子ども心理学科3年 白鳥 ひなた、杉本 侑樹那

⑤ 総合福祉学科 卒業研究発表-1

日本の歴史からみる障害者福祉の変遷 ～当事者の声が繋ぐ 共に生きる社会を目指して～

総合福祉学科3年 甲谷 みゆき、川端 愛大、杉山 彪流、間部 桜生

⑥ 総合福祉学科 卒業研究発表-2

高齢者が安心して避難するには ～個別避難計画の普及を通して考える～

総合福祉学科3年 天野 麻絢、寺坂 莉那子、安田 明生

⑦ 総合福祉学科 卒業研究発表-3

高齢者ドライバーと共に暮らす ～『今』と『未来』に寄り添う想い～

総合福祉学科 3 年 佐藤 朋花、清水 大輝、寺田 翔、法月 優真

⑧ CAN スカラシップ活動報告（学生 11 名）

子ども心理学科 2 年 横山 颯人、視能訓練士学科 2 年 大石 朝陽／小塩 凜花

視能訓練士学科 1 年 深澤 尚恵、介護福祉学科 2 年 高井良 有記、

介護福祉学科 1 年 山本 弥侑、総合福祉学科 3 年 佐藤 朋花、

総合福祉学科 2 年 赤堀 りろ／増田 菜々、

総合福祉学科 1 年 関山 茉李／望月 咲来

7. 産学官連携教育プログラム・フィールドスタディー

今年度、学校生活・フィールドスタディーにおける活動においてリーダーシップを発揮して成果を挙げ、CAN スカラシップ制度に相応しいと判定を受けた学生 15 名が N-Cap(B) として認定を受けた。

<活動概要>

・両校のスカラシップ学生同士で意見交換会、活動計画会議を実施。企画に携わるだけでなく、活動に積極的に参加。他の学生も巻き込み、両校の活性化に貢献した。

<活動内容>

・静岡の医療・介護・福祉の“わ”フェスタ in 富士 5 月 18 日（土）

昨年に引き続き、株式会社とやまかいご主催のイベントに運営スタッフ、ステージイベント、ブース出店の担当として参加。ステージイベントやブースの企画・運営を実施。イベントを通して、福祉業界とのつながりを深めるとともに、福祉の専門職を目指す学生の前向きで明るい姿をアピールした。

・N-Cap 生主催 子ども心理学科・総合福祉学科合同講座

「社会的養護について考える」 5 月 28 日（火）

子ども心理学科の卒業生を招いて、児童養護施設での仕事について教示していただいた。

・第 11 期ふじのくにユニバーサルデザイン特派員 6 月 2 日（月）～年度末まで

静岡県『ふじのくにユニバーサルデザイン学生特派員』に 1 年総合福祉学科の N-Cap 生 2 名が県知事より委嘱を受け、地域の障害支援事業所の取材、SNS による情報発信等の活動を行った。

・ま・あ・る お仕事体験フェスタ 6 月 22 日（土）

静岡県職業教育振興会主催による標記イベントで、小学生向けに公開講座を実施。「福祉のお仕事」について、学生が主体的に企画・準備・当日の運営を行った。ま・あ・るのスタッフ、参加した子どもたちから大好評を得ることができた。

・第 11 回介護技術コンテスト in ツインメッセ静岡 11 月 23 日（土）

介護職員の技術の向上と県民の介護への理解を深めるためのコンテストで、本学学生が学生審査員を担当。運営ボランティアとしても参加した。

・森下小学校放課後児童クラブ 『子どもの心に残る思い出作り』

電子・福祉コラボ活動 12月26日(木)

8月19日の事前ボランティアに続いて、12月の活動に向けて、準備を進めた。当日は子ども心理学科の学生が進行し、音響&映像メディアクリエイト学科の学生がBGMや効果音を担当。子ども達の笑顔がたくさん見られ、学生の喜びにもつながった。

・N-Cap 生企画 県立静岡商業高等学校 福祉体験授業 1月17日(金) 生徒20名来校

N-Cap 生が母校の教員に『ともに語ろう、学ぼう、考えよう』～当事者体験から考える思いやりの心～という企画を持ち込み、実現できた。参加した高校生から好評を得ることができた。

・N-Cap 生企画 特別講座 地域共生社会における静岡県の取り組みについて学ぶ

1月21日(火) 本学にて

ふじのくに型福祉サービスを展開されている特別養護老人ホーム「福寿荘」から施設長様をお招きし、実際の取り組みについて講義していただいた。その後、総合福祉学科1年～3年が縦割りでグループ活動を行い、地域共生社会について学ぶ絶好の機会となった。

・エコキャップ活動、フードドライブ

N-Cap 生が中心となって行う活動として3年目。毎回多くの学生、教職員から協力を得て、地域貢献活動につながっている。

8. 産学連携教育プログラム・フィールドスタディー

(1) 子ども心理学科2年 保育実習Ⅰ(保育所) 事前研修 5月20日(月)～5月22日(水)

(2) 子ども心理学科3年 教育実習事前研修 5月14日(火)～5月16日(木)

(3) 子ども心理学科1年 第一ひかり幼稚園 職場体験

5月29日(水)、6月5日(水)、6月12日(水)

(4) 子ども心理学科3年 教育実習 6月3日(月)～6月28日(金)

(5) 視能訓練士学科1年 第一ひかり幼稚園 年長組 眼科測定 6月6日(木)

(6) 視能訓練士学科2年 第一ひかり幼稚園 年中組 眼科測定 6月13日(木)

(7) 子ども心理学科2年 保育実習Ⅰ(保育所) 6月10日(月)～6月25日(火)

(8) 総合福祉学科2年・介護福祉学科2年 第3期実習 6月17日(月)～7月20日(土)

(9) 総合福祉学科1年・介護福祉学科1年 第1期実習 7月22日(月)～8月3日(土)

(10) 総合福祉学科3年 第5期実習 8月5日(月)～9月7日(土)

(11) 子ども心理学科1年 キッズハウスひかり 職場体験

8月22日(木)、23日(金)、29日(木)、30日(金)

(12) 子ども心理学科2年 キッズハウスひかり 職場体験

9月5日(木)、6日(金)、9日(月)

(13) 子ども心理学科2年 保育実習Ⅰ(施設) 9月30日(月)～10月18日(金)

(14) 視能訓練士学科3年 臨地実習 6月17日(月)～10月12日(土)

(15) 視能訓練士学科2年 臨地実習 10月21日(月)～10月26日(土)

- (16) 視能訓練士学科1年 臨地実習 10月28日(月)～11月2日(土)
- (17) 総合福祉学科2年・介護福祉学科2年
第4期実習 10月15日(火)～11月9日(土)
- (18) 子ども心理学科2年 保育実習Ⅱ(保育所)事前研修
11月5日(火)～11月7日(木)
- (19) 子ども心理学科1年 保育所職場体験 11月13日(水)～11月15日(金)
- (20) 総合福祉学科1年・介護福祉学科1年
第2期実習 11月25日(月)～12月7日(土)
- (21) 総合福祉学科3年 第6期実習 12月2日(月)～12月21日(土)

9. 資格検定試験の実施・特別授業等

- (1) 情報活用検定(J検), ビジネス能力検定(B検) CBT
(一財) 職業教育・キャリア教育財団主催
5月23日(木)、6月20日(木)、7月25日(木)、8月22日(木)、
10月24日(木)、11月28日(木)、12月19日(木)、
1月23日(木)、2月13日(木)
- (2) (公社) 全国経理教育協会主催 社会人常識マナー検定 9月28日(土)
- (3) 視能訓練士学科2年 関連企業による特別授業
9月20日(金)、9月26日(木)、10月8日(火)、10月9日(水)
- (4) 視能訓練士学科2年 海外とのコラボ リモート授業 10月18日(金)
英国で視能訓練士として活躍する日本人によるリモート授業(時差の関係で19:00～
20:30に実施)
- (5) 子ども心理学科3年 メディックファーストエイド(救急救命講習)
11月12日(火)、13日(水)
- (6) 視能訓練士 国家試験
(2月20日(木)実施、3月21日(金)合格発表)
- (7) 介護福祉士 国家試験
(1月26日(日)実施、年度末合格発表)

10. 台湾 海外研修修学旅行

全体テーマ：学生たちが卒業後、社会の一員となったとき、2025年問題や2030年問題、DX化、異常気象といった様々な課題に直面する中、SDGsとの関連を理解することが極めて重要となる。

この研修を通じて、各自が専門的に身につけたスキルを活かし、「問題解決の具体策」「持続可能な世界を築くための方策」「将来的に自分がどのように目標達成に貢献できるか」について、異文化交流(台湾)を通じて考える機会とする。

更に、これまで学んできた専門分野にとどまらず、他分野にも視野を広げ、生成系 AI が急速に普及する現代社会において、一層求められる多様性を理解し、文化や価値観の違いを体得することで、広い視野から「問題解決の手段」を導き出せる力を養う。

今回の研修修学旅行を通じて、学校や学科の枠を超えてノウハウを共有し、仲間との絆を深め、未来への道を切り開くための貴重な機会とする。

期間：12月9日（月）～12月12日（木）

研修（１）現地大学を訪問しての交流（東呉大学 社会福祉学科）

研修（２）i-Ride（3DCG＋モーションプラットフォームによる体験型エンタテインメント）

研修（３）本学学生の各グループに現地学生１名が参加してのフィールドスタディー

研修（４）伝統的文化研修 十份（天燈上げ体験）、九份訪問、夜市探索

コロナ禍が落ち着き、今年度、ようやく海外への研修修学旅行を実施することができた。

SDGs をメインテーマとして、各所で研修・フィールドスタディーを実施。半導体産業等、最先端技術、福祉・医療の現況を、現地学生たちとの交流を通して習得。加えて、台湾の古き良き伝統にも触れることで、視野を大きく広め、国際社会で活躍できる人材となるべく、研修内容を策定。学内での事前研修・グループ毎のフィールドスタディー（研修のテーマ、研修コース設定、研修目的）、研修修学旅行の実施、事後の成果発表会での情報共有を行うことができ、学生たちは掛け替えのない学びと経験をすることができた。

1 1. 高等学校等との連携

（１）KTC おおぞら高等学院 連携授業

同校の生徒を対象に、年度を通じて毎週火曜日の午後に、福祉・子ども分野の職業について、講義及び実習を行ってきた。3月11日（火）が今年度最後の講義となった。来年度も継続する予定。

1 2. 教員研修等

（１）教学 Web セミナー2024 初夏 主催 （株）進研アド 6月25日（火）

最新データから見る専門学校志望層の傾向、中退防止に向けた入学前からの学力向上令和6年度県介護保険課、県介護福祉士会、介護福祉士養成施設との意見交換会

（２）（公社）静岡県職業教育振興会 新任教員研修

8月1日（木）、2日（金）、5日（月）～9日（金）

（３）中部七県ブロック協議会第68回定期（福井）大会 8月28日（水）

於 コートヤード・バイ・マリオット福井

中村徹理事長・校長（振興会 監事）、有賀（振興会 理事）が出席

- ・開会式
 - ・本会議 令和5年度事業報告、大会スローガン説明、事業説明（文部科学省専修学校教育振興室長、全国専修学校各種学校総連合会参与）
 - ・記念講演 福井県立恐竜博物館 館長 谷川 由美子 氏
 - ・閉会式
- (4) オンラインセミナー「教育」に投資するブランド型広報への変革
9月25日（水） （株）応用社会心理学研究所 主催
- (5) 子育て支援員研修
10月7日（月）、8日（火）、10月15日（火）、10月29日（火）
- (6) 静岡県職業教育振興会と静岡県高校進路指導協議会との情報交換会
12月9日（月）
於 専門学校 富士リハビリテーション大学校（富士市伝法）
今年度は高等学校教諭との情報交換会に中部地区 IT 系専門学校の代表として参加した。
- (7) 新規教員採用に係る講演会、教員養成機関と私立幼稚園振興協会との意見交換会 1月20日（月）
- (8) オンラインセミナー「未来の専修学校をつくる」
～教員研修と卒業生調査のヒント～ 2月18日（火）
文部科学省・（株）三菱総合研究所 共催
- (9) 介護教員講習（オンライン）（公社）日本介護福祉士養成施設協会
12月1日（日）～3月8日（土）

1 3. 社会人対象訓練等

- (1) 長期高度人材育成・離職者訓練
静岡県の委託を受け、訓練生1名を受け入れ、令和5年度入学の介護福祉学科で2年間、学生と共に授業を受け、介護福祉士国家資格を取得した。令和6年度末、全課程を修了。
- (2) 在職者訓練
「介護職員実務者研修」を実施。受講者は基本的にウェブ教材を活用しながら各自で学び、「医療的ケア」科目、「介護過程」科目については本学でのスクーリングを受講。
- ・入校式・オリエンテーション 6月19日（水） 修了 12月18日（水）
 - ・スクーリング
 - ①介護過程「介護技術」 8月7日（水）・8日（木）実施
 - ②医療的ケア 9月4日（水）・5日（木）実施
 - ③介護過程「介護計画作成・展開」 10月1日（火）～3日（木）
- (3) 在職者訓練「介護職員実務者研修」
受講者は基本的にウェブ教材を活用しながら各自で学び、「医療的ケア」科目、「介護

過程」科目については本学でのスクーリングを受講した。・入校式・オリエンテーション 6月21日(水)

・修了式 12月18日(水) 8名全員修了

・スクーリング

①介護過程「介護技術」 8月7日(水)・8日(木)実施

②医療的ケア 9月4日(水)・5日(木)実施

③介護過程「介護計画作成・展開」 10月1日(水)～3日(金)実施

(4) 在職者訓練「令和6年度無資格者向け講座 介護入門研修①」

県福祉人材確保対策事業

10月23日(水)～10月25日(金) 受講者3名

(5) 在職者訓練「令和6年度無資格者向け講座 介護入門研修②」

県福祉人材確保対策事業

令和7年1月29日(月)～1月31日(水)実施 受講者

14. 令和6年度 終業式・卒業証書授与式

令和7年3月15日(土) しずぎんホール ユーフォニアにて挙行。

本学で2年間、3年間の所定の職業実践専門課程を学び終え、大きく成長した卒業生たちは、堂々と胸をはって式典に臨み、100名が社会へ旅立って行った。卒業記念品として、ネットワーク機器、大型電子黒板を本学に贈呈した。

また在校生たちは、この1年間を振り返り、やり遂げた成果と次への課題を明確にし、来年度へ向けて気持ちを新たにした。

以 上